

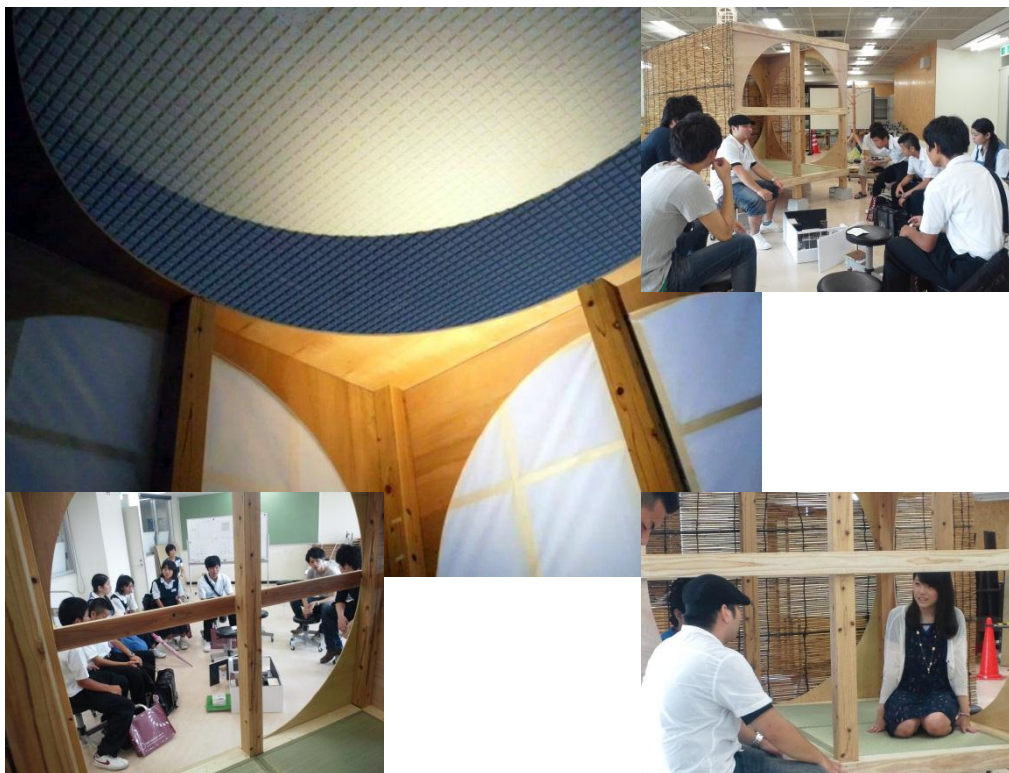
# 2013 学外連携プロジェクト 教育

キク・  
シル・  
ウゴク。

KSUプロジェクト型教育

## 一坪の茶室（小さな家を1／1で建てる）

諫見研究室  日本建築学会建築文化事業委員会(全銀座会)



左上:茶室の見上げ 左下:室内から室外の様子を見る 右上:外観 右下:にじり口

### プロジェクト概要

諫見研究室は、「小さな家を1／1で建てる」と題した複数の設計・施工プロジェクトを実施しています。「小さな家」とは小規模建築のことを意図しており、用途は住宅に限りません。課題を小規模建築とすることにより、学生でも主体的に設計活動を行うことができます。成果としての「小さな家」は公共空間に常設か仮設状態で建て、市民の利用を通して評価を受けています。

### プロジェクトの特徴や効果

住居・インテリア設計学科は、住宅やインテリア分野の専門家の育成を目標としています。家を建てるという取り組みが有効な学修方法となることは言うまでもありません。このプロジェクトが設計志向のみならず、非設計志向（施工管理職・技術営業職志望）学生のよりよい学修支援活動となるよう、努めたいと思います。

### 学生の反応

最新の成果は、銀座通りで開催される「銀座会」で使用される創作茶席「一坪の茶室」です。科目「卒業設計」でこのプロジェクトに取り組んだ学生は、「実際にものづくりをする中で多くのことを学んでいます。」と述べ、卒業後は建設会社の施工管理職に就きました。